

2023年

Vol. 4

あわーず

社内報

十二月月上旬。
クリスマスイルミネーション
が街に輝いています。

あわーず社内報二〇二三年第四弾では、
江東ステーションでの実習、病院勤務を経て、
あわーず新宿ステーション非常勤入社しました
看護実習生第一号の小池さんを紹介します。

目次

看護師 小池さん 自己紹介

江東ステーション 実習参加

大学病院の臨床経験

あわーず新宿ステーション 勤務開始

実習の指導者&学生から
会社の上司&部下に

今度は私が実習生に教える

編集後記

こいけ ゆき

看護師 小池 幸

出身地 長野県 富士見町

趣味 アニメ・漫画（全ジャンル）
小説を書くこと

経歴

- ◆日本大学 芸術学部 文芸学科 卒業
- ◆システムエンジニアとして一旦就職
 - ➔ 家族に医療従事者が多かったこともあり、やはり医療の仕事に携わりたいと考え、再び大学を受験。
- ◆東京医科大学 医学部 看護学科 卒業
- ◆附属の大学病院へ就職し、泌尿器科病棟へ配属される
 - ➔ 病棟勤務に心身がついていけず、学生時代に感銘を受けた在宅看護の道に踏み込む。

自己紹介

ご挨拶

2023年10月より入職させて頂きました。大学に8年通っていたこともあり、社会人経験、看護師経験、共に浅い若輩者ですが、利用者様や、一緒に働かせて頂いている皆さんのため、精一杯学び、努力していこうと思います。ご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い致します。



楽しそうに働く姿に驚愕



看護学生にとって最大の難関、“実習”。
もはや荒行とも言える苦境に、当時の私も修行僧の
ような心地で臨んでいました。
何とか6領域目まで制覇して、最後に訪れた7領域目。
私は、「あわーず」に出会い、今まで自分の見てきた
世界がひっくり返るのを感じました。

看護師である母や姉、卒業していった先輩方
実習先の病棟看護師の方々……。
その誰よりも、「あわーず」の皆さんは生き
生きと楽しそうに働いていらっしやいました。
私はこの日、看護師も仕事に笑うことがある
のだと、初めて知りました。



医療従事者と患者である前に 人間対人間として

実習中、幾多の訪問に同行させて頂く中で、
医療従事者と患者という垣根を超えた、家族や
友人に近い信頼関係を何度も目にしました。


江東ステーション
実習参加

医療従事者として、利用者さんが抱える問題
にばかり躍起になるのではなく、利用者さんの
人生に関わる1人の人間として真摯に接して
いた姿を、今でも鮮明に覚えています。

学生に対しても、学ばせてもらうのだからと
過度な厳粛さを求めず、短い間でも仲間として
受け入れて下さったことが嬉しかったです。

驚きと学びに満ちた「あわーず」での実習は、
私にとって生涯忘れられない経験となりました。



ベッドサイドに居すぎる新人



大学卒業後、私も数多の先輩方の例に漏れず、まずは病院で臨床経験を積もうと、附属の大学病院に就職しました。

噂通りの目が回るような忙しさの中、患者さんも気を遣って、色々なことを我慢して下さいます。それが申し訳なく、訪室のたびに「何か困ってないですか、

遠慮せず何でも言って下さい」と、できる限りの要望に応えるうちに、"要領が悪くて仕事が遅い新人"のレッテルが付くようになりました。

先輩たちから、「ベッドサイドに長く居すぎ。早く切り上げて戻ってきて」とよく言われたので、最低限の御用聞きで切り上げるように努めましたが、「まだ遅い」と言われ続けた日々でした。



物事の同時進行が苦手



大学病院で働き始め、初めて複数人を受け持たせて頂く中で、私は複数の物事を同時進行することが苦手なのだ気づきました。先輩たちは、「いつか慣れるから」と励まして下さいましたが、結局、慣れる前に心身の健康の方が先に崩れてしまいました。

大学病院の臨床経験

猛暑が続く8月、病休を頂きながら、きっと私は看護師には向いていないんだと悩みつつも、看護師の仕事は諦めたくありませんでした。

何とか続ける道はないかと考えあぐねた先に、思い出したのが「あわーず」での実習でした。



学生時代の心に焼き付いた場所へ

マルチタスクが苦手な、ベッドサイドに居すぎて仕事も遅い私は、この先看護師を続けていくべきなのか、そもそも続けても良いのか…。
答えの出ない堂々巡りの日々を過ごす中、「あわーず」での実習を思い出したことで、訪問看護なら、何かできることがあるのではと思い、悩んだ末に門戸を叩くことにしました。



1年半ぶりに再会した坂本さんは、あの頃と全く変わらず、明るく気さくに接して下さいました。
何だか帰ってきたような心地がしたことをよく覚えています。
私が「あわーず」で働こうと決意するまでに、時間はかかりませんでした。

あわーず
新宿ステーション
勤務開始

自分を大事にしていい場所。

だから、相手も大事にできる。

残暑の厳しい10月。晴れて「あわーず」の一員にして頂いた私は、圧倒的に足りない看護師経験を1日も早く補おうと、躍起になりました。

しかし、「疲れてない?」「無理しなくていいんだよ」と何度も声を掛けて頂くうちに、もっと自分のことも考えていいのだと気づかされました。病棟勤務の頃は常に全力で、無理をしてでも何とかするのが当たり前だったので、少し余裕を持てるだけで、こんなにも働くことが楽しくなるのだと、初めて知りました。

実習で訪れていた頃、「あわーず」の皆さんがいつも生き生きしていられるのは何故だろう、と思っていました。自分も相手も大事にすることが当たり前の環境だったからではないかと感じました。



一人前の訪問看護師を目指して



「あわーず」に入職してから約2カ月経ちますが、あっという間に過ぎ去っていた日々は、楽しく優しく頼もしい先輩方に恵まれ、多くの利用者さんとも出会うことができ、本当に充実した日々でした。

まだまだ看護師になって1年未満の若輩者ですが、1日も早く先輩方の頼もしさを受け継ぎ、利用者の方々の人生に伴走できるような、一人前の訪問看護師を目指していきたいと思えます。

坂本管理者よりメッセージ

新宿ステーション&幡ヶ谷サテライトのスタッフとして、10月から活躍してくれています！ 勤続してからまだ日は浅いですが、既にステーションにはなくてはならない存在です！

訪問看護では訪問業務の他にも看護記録の作成という作業もありますが、小池さんの書く記録がとても分かりやすく、訪問をしていないスタッフがの読んでもその時の訪問の情景を思い浮かべることができる記録に仕上げてください👏

小池さんは私が江東ステーションで管理者をしていた際に、在宅看護の実習生としてあわーずで実習を重ねたことのあるスタッフ第1号でもあります（感動💎）

これからも次世代の在宅医療人を育成に関わっていく中で、こうした形で新しい仲間と働く機会を迎えられたらなと思ひながら、新しいスタッフ紹介とさせていただきます！



“あわーず”の在宅看護論をこれからを担う後輩たちに



一度は看護師の道を諦めかけた私を繋ぎ止めてくれたのは「あわーず」でした。

昨今、少子高齢化で、看護学生のカリキュラムも、老年・在宅の比重が高まっています。

私は、自分が縁に恵まれたように、これからを担う後輩たちにも、実習を通して「あわーず」と素敵な縁を結んでほしいと思っています。また、私も学生の皆さんの真摯な姿に学ばせて頂くことが多いので、一期一会を大切にしていきたいと思います。

今度は私が
実習生に教える

実習生からの小池さんへのメッセージ

ケアを実施するときに、手技を実践を通して丁寧に教えて下さり、訪問後わからなかったことを聞いたときに、根拠を示しながら具体的に伝えて下さったりと学生の身になり、思いやりのある対応をして頂きました。緊張感がほぐれた状態での実習に望むことができたのでとても感謝しております。 順天堂大学看護学部3年生 TMさん

療養者さんに対しての声かけ一つ一つが温かく、言動に心遣いが感じられるところや、手技が丁寧に療養者さん、それぞれに苦痛を感じさせない方法を模索しながら素早く行う様子を学びになりました。

療養者さんのみならず学生に対しても常に気遣ってくださり親身に接してくださる姿に尊敬しております。

順天堂大学看護学部3年生 AMさん



未筆ですが、ここまでお読み頂き、ありがとうございました。

今後も末永く宜しくお願い致します。



編 後 集 記

あわーずでは創業2年目から
金沢ステーションにて金沢医科大学看護学部
の実習生の受入れを開始しました。
現在の受入れ大学は6校になりました。

【受入れ大学、専門学校】

- ・金沢医科大学看護学部
- ・東京医科大学看護学部
- ・東京純心大学看護学部
- ・武蔵野大学看護学部
- ・順天堂大学看護学部
- ・昭和大学医学部附属専門学校

あわーずは今年創業10年目を迎えました。記念すべき！
在宅看護実習生からあわーず勤務第1号の看護師小池さん

実習を通じて『あわーず』の仕事に対する姿勢や雰囲気
を感じとり、卒業後も思い出してくれたことで今回の
ご縁につながりました。



実習生に対しても、自身の経験を踏まえ、学生目線での指導に対して感謝のお言葉
も頂きました。

今後も小池さんに続いて、あわーずで在宅看護を終えた実習生が在宅看護を選択
する際にあわーずに戻ってきてくれるように、社内面のサポートを継続します。

11月29日管理者合同会議に
参加しました！



管理者合同会議後の懇親会
にも参加しました！

追伸 今回の構成、レイアウトはすべて小池さんが作成しました。今後も社内報
やホームページ原稿作成の際にはアドバイスお願いします。 編集 宮下

